

<第4512回>

目的地：能勢妙見山

担当者：時本（柴崎さんの代行）

実施日：2024年8月4日（日）

形式：初級ハイキング

費用：¥1,220.（阪急梅田駅発着・交通費（610円（片道）×2）

参加者：9名

天気：晴れ

行程：

阪急梅田駅(8:40)＝(阪急電鉄)⇒(9:01)川西能勢口駅(9:04)＝(能勢電鉄)⇒(9:20)山下駅(9:23)＝(能勢電鉄)⇒(9:31)妙見口駅[集合場所](9:45)－(初谷溪谷経由)→(11:56)車道出会→(12:18)妙見山山頂[660.1m・昼食](12:58)－(上杉尾根経由)→(14:55)妙見口駅[解散]＝(能勢電鉄・阪急電鉄)⇒大阪梅田駅

感想：

今回の能勢妙見山例会は、柴崎さんが担当される予定でしたが時本が代行で担当しました。柴崎さんは、暑い夏の時期に例会を担当されることが多く、暑い時期には以前にも今回と同じく初谷溪谷コース経由で妙見山に登るコースを設定されたことがありました。

集合場所の妙見口駅前で、自己紹介と簡単に各自柔軟体操をした後、出発しました。初谷溪谷コースは溪谷沿いを長く歩くので、暑いながらも普通の登山道より涼しく感じました。当日は、歩き始めの頃は少し曇りがちただけに、当初考えていたより更に涼しく感じました。

当日朝、私は1本前の列車に乗車したため会えなかったのですが、阪急梅田駅に柴崎さんが来られ、差入れのスイカをAさんに、クッキーをWさんに託されました。柴崎さん、元々の例会担当ということでお気遣いいただきましてありがとうございました。スイカは初谷溪谷沿いのベンチのある場所で休憩した際にいただきました。よく冷えていて甘みも体にしみわたり、おいしかったです。

初谷溪谷コースは渡渉が数カ所あります。例会前は何日も雨が降っておらず、当日も降っていなかっただけに水量が少なく、渡渉は簡単でした。渡渉箇所以外の場所ですが、参加メンバーのうち2～3人の方は、溪谷に手をつけ水の冷たさを感じておられました。初谷溪谷を離れると傾斜が今までより幾分かつくりますが、距離にしてわずかです。ほどなく車道に出て、しばらく進んで登山道に入り、妙見山頂上に到着しました。

能勢妙見山頂到着は12:18でしたので、モニュメントの周りの石段に腰かけ昼食としました。昼食時間なので、先に誰かが座っているかも知れないと危惧していたのですが、誰もおらず、私たちのメンバーだけでゆっくりと食事ができました。その後、集合写真です。三角点を背景に写真を撮ることを考えたのですが、Aさんがモニュメントを背景に撮影した方が妙見山らしいと言われたので、それもそうだなと思いモニュメントを背景として撮影しました。

妙見山からの下りは上杉尾根を経由しました。歩きやすい道で、気を遣うところもなかっただけに快適に進みました。昼食時に、ティータイムを日陰があり石段の椅子もある頂上でとろうという意見が出ましたが、食後すぐは好ましくないと考えていたところ、Wさんが上

杉尾根の途中に広がっているところがあると言われましたので、上杉尾根の途中でとることにしました。YAMAPで「眺望良好」と記載された場所があったので、探しながら下りました。途中、北側に視界が開けた場所があり、ここなのだろうかと考えましたが、そこは日が当たっており、皆さんの「日陰が良い」とのご意見で、その先の広がっている日陰でティータイムとしました。ここで、柴崎さんのクッキーをいただきました。また、それ以前の場所でSさんから冷たいグレープフルーツをいただいたり、ティータイムのときを含め多くの方から様々な差し入れをいただきました。おいしかったです。ありがとうございました。

その後も順調に進み、妙見口駅前には14:55に到着しました。妙見口駅の少し手前のお店で、ジャガイモを100円で購入された方が2～3名いらっしゃいました。量が多く、他の人から「安いね」と感想が聞かれました。前々日に、大阪青雲会のホームページの掲示板に、熱中症のリスクがあることを記載していたため、皆さん暑いことを覚悟で参加されただけに、熱中症にかかる方はいらっしゃらず良かったです。

妙見口駅前で解散とし、駅前の店で有志で簡単な懇親会を開催しました。お店のメニュー表には記載していなかったのですが、Aさんが缶ビールの有無を店の人に確認され、350mlの缶ビールを350円でいただけることになりました。冷房の効いた店舗内でくつろいで懇親会ができて良かったです。

今回の例会は夏真っ盛りでの山行だっただけに、参加していただいた方はこれからも続く夏の暑さに強力に対抗できるのではないかと思います。暑いなか参加していただきましてありがとうございました。